

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「地域の足を守るために」～市民のための公共交通のあり方～、と題し、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
九会小学校区	4月21日(火) 19:30 ~ 20:45 農村環境改善センター	32名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	市の回答など
1	九会地区の公共交通については、路線網が非常に少ないと感じる。神姫バスの路線しかない。他の地域を走っているコミバスは、乗客が乗っていないので、投資効果としては悪いと思うが、福祉の面から考えると必要であると思う。小型のワゴンでも良いので、密度を上げて運行できないだろうか。	公共交通機関に乗っていただく機会を増やしていくことが大切だと思っています。一部無料化も検討しています。 自家用車と違い、少し不便になりますが、ライフスタイルを変えていくということも考えていきたい。 他の地域のタウンミーティングでも小型のワゴンでいいので走らせてほしいというご意見を頂戴しています。今後、検討してまいります。
2	バスではなく、タクシーチケットの配布であれば、利便性は高まると思うので検討してみてはどうか。	福祉施策の一環で、配布されている自治体もあります。今後、検討してまいります。
3	各地区のふるさと創造会議が立ち上がってくると思うが、ポイントを貯めて地域の中でお互いが助け合いを利用できる「地域券」を発行してはどうだろうか。	意見として拝聴します。

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

4	<p>公共交通機関では、鉄道は走っているが、それ以外の地域は無いに等しいと思う。元気なうちにはいいが、きめ細やかな対応ができるようなものを導入してもらいたい。</p>	<p>デマンド型の公共交通を含め、広く検討していけたらと思っております。</p>
5	<p>九会のような広いエリアにも、福祉的な観点からもっと積極的に公共交通について考えてもらいたい。 広いので路線を決めることは難しいと思いますが、検討してもらいたい。</p>	<p>運営母体が出来上がれば、初期投資への補助、運営経費への補助を考えています。 デマンド型については、市全体で取り組んでいく必要があると思っています。多様な取り組みを進めていきたいと考えています。 コミバス・はっぴーの乗客は年間13000人程度。まずは乗っていただくということが大切。利用者が増えていけば、今後、北条鉄道の各駅へ連結させていくなどといった取り組みを実施していけると思っております。</p>
6	<p>最近、気球が加西の空に浮いているが、その影響かどうかわからないが、白鳥の飛来が少なくなっていると思う。飛行場が原因かもしれない。 また、ため池に太陽光パネルを張っているところも出てきている。自治会の収入源としては理解できるが、景観の観点からは疑問を感じる。そのあたり考えていただけたらと思う。</p>	<p>加西市の魅力を高めるために活動されています。 気球が上がることでマイナス面が出てくるかもしれません。そのような場合は、地域と市とで、調和を図りながら、取り組んでいきたいと思っています。 4月のイベントでは、大変多くの方が来られていたので、地域と一緒に頑張って応援できるようにしていきたいと思っています。 太陽光の件ですが、地元の意向を尊重して進めています。</p>